

様式3

品質確保体制(品質管理計画)

施工箇所	工 種	品質管理項目					品質管理責任者		備考
		試験項目	試験方法	実施時期 (実施頻度)	基準及び 規格値	外部委託 の有無	会社名 所属	立場	
現場打ち擁壁工	コンクリート工	塩化物総量 規制	カンタブ	コンクリート 打設前	0.3kg/m ³ 以下	有	〇〇建設	主任技術者	
現場打ち擁壁工	コンクリート工	単位水量測定	エアメータ法	コンクリート 打設前	土木工事施工 管理基準	有	〇〇建設	主任技術者	
現場打ち擁壁工	コンクリート工	スランブ試験	JIS A 1101	コンクリート 打設前	許容差 ±2.5cm	有	〇〇建設	主任技術者	
現場打ち擁壁工	コンクリート工	空気量測定	JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128	コンクリート 打設前	±1.5% (許容差)	有	〇〇建設	主任技術者	
現場打ち擁壁工	コンクリート工	圧縮強度試験	JIS A 1108	土木工事施工 管理基準	土木工事施工 管理基準	有	〇〇建設	主任技術者	

上記については、主たる1工種として県が「現場打ち擁壁工のコンクリート工」を指定した場合の記入例です。

【記載要領】

1, 本様式には、契約対象工事のうち主たる1工種の「施工(土木工事施工管理基準による品質管理基準及び規格値の種別)」における必須の試験項目に要する体制について記載する。

2, 必須の試験項目が、記載されていない場合は、適正な品質確保体制が図られないと判断する。

※主たる1工種とは、入札説明書内の「施工体制確認調査」の事項に記載した県が指定する工種とする。